

茨城県で豚流行性下痢(PED)発生(今期14例目)

4月14日(土)、茨城県で今期(9月以降)14例目となるPEDの発生がありました。本病の侵入・まん延リスクは依然として高く、防疫対策の一層の徹底をお願いします。

1 発生の概要

- (1) 発生日 4月14日(土)
- (2) 発生農場 1農場(鹿行地域)
- (3) 飼養頭数 約1,100頭
- (4) 発生頭数 52頭
- (5) 症状 哺乳豚の下痢・嘔吐、母豚の下痢・食欲不振

2 経緯 4月14日(土)

- (1) 家畜飼養者から家畜保健衛生所へ通報
- (2) 哺乳豚の下痢・嘔吐、母豚の下痢・嘔吐を確認
- (3) 遺伝子学的検査による病性鑑定結果及び家畜防疫員の臨床診断によりPEDであることを確認

《今季の本県及び近県の発生状況》(平成30(2018)年3月30日現在、茨城県除く)
栃木県2件、群馬県1件、千葉県9件

《感染防止のためにお願いしたいこと》

- ・農場入口で、車両も人も必ず消毒(動力噴霧器等で念入りに)
- ・豚出荷時は、と畜場出口・農場出入口の両方で、車両・人の消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用衣服、靴(ブーツカバー)の着用、手指の消毒
- ・豚舎ごとの専任作業員、専用器具、専用作業衣・長靴の使用
- ・豚舎内に持ち込む物(医薬品、袋状飼料等)の外装の消毒
- ・ワクチンの適切な使用(妊娠豚への2回接種、適切な衛生管理)

当所ホームページにて家畜衛生情報を随時更新中

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g67/index.html>